

# KVK 浄水器内蔵型吐水口 取り付け説明書・取扱説明書 ZS202(Z)(N)

●取り付け前・ご使用前にこの説明書を必ずお読みの上、正しく取り付け・ご使用ください。  
この説明書は必ずご使用になるお客様の方で保管してください。

## 安全上のご注意

- ここに示した **警告** は誤った取扱いをすると、死亡または重傷に結び付く可能性があります。
- ここに示した **注意** は誤った取扱いをすると、傷害または物的損害に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です  
 この絵表示は、「分解禁止」の内容です  
 この絵表示は、「接触禁止」の内容です  
 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です

**やけど、漏水をした場合の処置**  
 やけどをした場合は、すぐ、その箇所に水を流しながら冷やしてください。そして専門の医師の診察を受けてください。  
 漏水した場合は元栓、または止水栓を閉めてください。ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。そして専門の業者に修理を依頼してください。

**警告**

**寒冷地仕様の場合**  
 水抜き栓は水抜き以外の目的で開けないでください。

**高温の湯をお使いのときには吐水口は高温になっています。直接肌を触れないでください。**

**禁止**  
 水抜き栓をいきなり開けますと高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

**接触禁止**  
 やけどをするおそれがあります。

**注意**

めっき部品は、ぶついたり落としたりしないでください。また、鋭利な物や硬い物を当てないでください。

シャワーヘッドの浄水出口は清潔を保つため、汚れた手で触ったり、シャワーヘッドを水中に没するような使い方はしないでください。

めっきの表面が割れてけがをするおそれがあります。万一、めっきの表面が割れた場合はただちに使用を停止し、新しい部品に交換してください。

カートリッジを落としたり、強い力や衝撃を与えないでください。

カートリッジが破損・変形し、浄水効果が発揮されないおそれがあります。

浄水は金魚や熱帯魚等の飼育水としては使用しないでください。

カートリッジは他の用途に使用したり、分解しないでください。

給湯温度は60℃以下で使用してください。

カートリッジが破損・変形し、浄水効果が発揮されないおそれがあります。

60℃を越える高温でご使用になると、カートリッジが破損するおそれがあります。

**禁止**  
 残留塩素除去が不十分な場合、魚が死ぬおそれがあります。

**分解禁止**  
 カートリッジが破損・変形し、浄水効果が発揮されないおそれがあります。

浄水は湯を流さず、水のみを流してお使いください。

水圧が高い所でお使いの場合は湯水の止水弁を絞るか、レバーハンドルで吐水量を絞ってご使用ください。

長期間浄水をご使用にならない場合や凍結が予想される場合は、浄水カートリッジをはずして、清潔なビニール袋に入れて、冷蔵庫で保管してください。

**注意**

水圧が高い所では流量を絞る  
 水圧が高すぎると、表示過流量[2L/分(動水圧0.1MPaの場合)]を大幅に超えた流量になり、本体が破損したり、浄水カートリッジの満足な性能が得られなくなるおそれがあります。

浄水カートリッジは必ず専用部品PZS160またはPZS160-3をご使用ください。

毎日、浄水の使い始めは、約10秒間浄水を流してからお使いください。

浄水を2日以上使用しなかった時は、1分以上浄水を流してからお使いください。

他のカートリッジを使用すると、本来の性能が得られなかったり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

カートリッジ交換後は、1分以上浄水を流してからお使いください。

浄水カートリッジは適切な交換時期(1日10Lの使用で約4か月)または十分な流量が得られなくなった場合には交換してください。

カートリッジ交換後は、1分以上浄水を流してからお使いください。

適切な交換時期を過ぎると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。また、カートリッジ内圧の負担がかり故障の原因になる場合があります。

冷蔵庫で保管されていたカートリッジの場合、カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。また、新しいカートリッジの場合、カートリッジ内に水が十分浸透しないと浄水効果が発揮されません。尚、流量が安定するまで2~3分かかる場合があります。

浄水をくみ置きする場合は、清潔な容器に入れて密封し冷蔵庫に保管し、その日のうちにご使用ください。

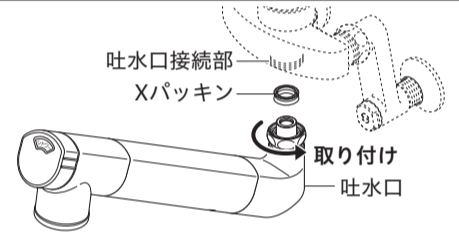
長時間くみ置きすると飲用に適さない水となり、体調を損なうおそれがあります。

## 使用条件

- ① 使用水圧 (A= (給湯器の最低作動水圧) + (配管圧力損失))
  - (1) 瞬間給湯器との組み合わせ(設定条件 水温:25℃ 給湯器温度調節:高温 吐水温度:42℃ ハンドル全開) (比例制御式) 最低必要水圧: A+0.1MPa (動水圧)、最高水圧: 0.75MPa (静水圧)
  - (2) 貯湯式給湯器との組み合わせ (給湯・給水圧力) 最低必要水圧: A+0.1MPa (動水圧)、最高水圧: 0.75MPa (静水圧)
- ② 給水は水道水および飲用可能な井戸水を使用してください。温泉水など異物を含む水には使用できません。
- ③ 浄水は水のみを流してお使いください。活性炭に吸着された水道水に含まれる物質が流れ出る可能性があります。

## 取り付け手順

- ① 既存の吐水口をはずします。
  - ② 浄水器内蔵型吐水口を吐水口接続部に取り付けます。  
 締め付けは、二面幅に合わせてモンキーレンチ等で確実に締め付けてください。
- 【お願い】  
 締め付ける際は傷が付かないよう、あて布等をしてください。



## 浄水カートリッジについて

### ご使用の前に

本体には浄水カートリッジが取り付けられていませんので、このままでは浄水が出ません。ご使用前に浄水カートリッジを取り付けてください。(取り付け方法は浄水カートリッジの交換方法をご覧ください。)

### カートリッジ取り付け時のお願い

浄水カートリッジを取り付ける前に、数分間水を流し、濁りや汚れを洗い流してください。水道工事後は大量のさびやゴミが水道水に混入する場合がありますため、これらを洗い流し出さないと汚れが付着し、カートリッジの寿命を短くする原因となります。

### 浄水カートリッジの交換時期

浄水カートリッジは定期的に交換してください。適切な交換時期は、**1日10L使用で約4か月**です。ただし、浄水カートリッジの交換時期は使用量、水圧、水質(濁り、赤サビ、井戸水等)や、給水設備の汚れ、配管の老朽化、配管工事後の汚れ等によって、目安より大幅に早くなる場合があります。

### カートリッジの購入方法は?

交換用浄水カートリッジは、KVK 浄水器カスタマーサポートセンターに登録されたお客様のみ直送するシステムとなっています。浄水カートリッジのご注文は製品同梱のハガキをご投函いただく他、お電話またはKVK ホームページからご注文いただくこともできます。ご注文の際は、必ず **PZS160(1個入)** または **PZS160-3(3個入)** とご指定ください。

ハガキ	⇒ 株式会社KVK 浄水器カスタマーサポートセンター
電話	⇒ ☎ 0120-277-995 ※平日9時~17時(夏期休暇、年末年始を除く)
インターネット	⇒ <a href="https://www.kvk.co.jp/">https://www.kvk.co.jp/</a>

### 浄水カートリッジ仕様

材料の種類	ABS樹脂	浄水能力	
ろ材の種類	中空糸膜・イオン交換繊維・活性炭・不織布	JIS S 3201の試験結果	遊離残留塩素 総ろ過水量 1,200L 除去率 80% 濁り 総ろ過水量 1,200L ろ過流量の50% 溶解性鉛 総ろ過水量 1,200L 除去率 80% CAT(農業) 総ろ過水量 1,200L 除去率 80% 2-MIB(※3) 総ろ過水量 1,200L 除去率 80%
ろ過流量	2L/分(動水圧0.1MPaの場合)	JWPAS Bの試験結果	PFOS及びPFOA(※4) 総ろ過水量 1,200L 除去率 80%
使用可能な最小動水圧	0.07MPa		
浄水通過温度	常温の水温(※1)		
取替時期の目安(※2)	約4か月(1日あたりの使用量10Lの場合)		

※1「常温の水温」とは、レバーハンドルを水側いっぱいにして通水した時の温度。  
 ※2 除去対象物質や水質、水量など環境要因により交換時期は異なります。  
 ※3 2-メチルイソボルネオールはカビ臭の原因となるもの。  
 ※4 PFOS:ペルフルオロオクタンスルホン酸 PFOA:ペルフルオロオクタン酸

●修理のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。  
 ☎ 0120-474-161 ※携帯電話からは、0574-55-1191をご利用ください。

水栓の品番をご確認ください	修理料金は技術料+部品代+出張料で構成されています
水栓に貼ってある品番シールをご確認ください。シールの左下が品番です。[シールの貼付位置は「各部の名称」をご覧ください]	技術料...診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検等の作業にかかる費用
	部品代...修理に使用した部品代
	出張料...製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用

●商品に関するお問い合わせはKVKお客様ご相談センターにご連絡ください。  
 ☎ 0570-099-552

**株式会社KVK**  
 インターネットホームページ <https://www.kvk.co.jp/>

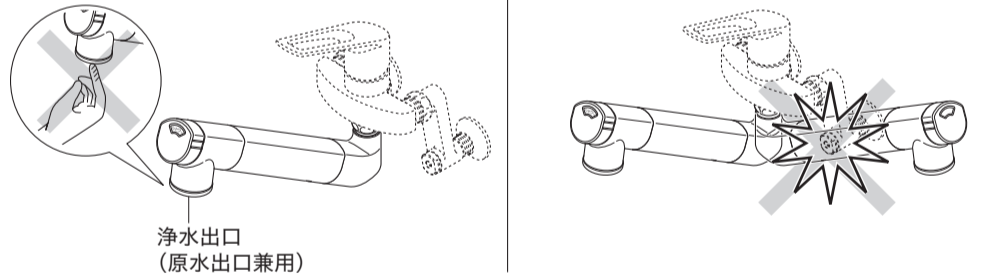
## ご使用方法

### 【△注意】

シャワーヘッドの浄水出口は清潔を保つ為、汚れた手でさわらないでください。シャワーヘッドがソケットにあたらぬようにしてください。ソケットにあたると、シャワー握りに傷が付くおそれがあります。飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。

### 【△注意】

シャワー握りがソケットにあたらぬようにしてください。ソケットにあたると、シャワー握りに傷が付くおそれがあります。



## 吐水の切換方法

吐水切換ハンドルを左側に回すと原水ストレート吐水、中央にすると原水シャワー吐水、右側に回すと浄水ストレート吐水になります。



【お願い】  
 吐水切換ハンドルは無理な力を加えずゆっくり操作してください。故障の原因となります。

## 浄水取り扱いのご注意

- 浄水は湯を流さず、水のみを流してお使いください。浄水で湯を流すと、活性炭に吸着された水道水に含まれる物質が流れ出る可能性があります。
- 毎日、浄水の使い始めは、約10秒間浄水を流してからお使いください。吐水直後は、カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。
- 浄水をくみ置きする場合は、清潔な容器に入れて密封した状態で冷蔵庫に保管し、その日のうちにご使用ください。長時間くみ置きすると飲用に適さない水となり、体調を損なうおそれがあります。
- 浄水を2日以上使用しなかった時や、初めてお使いの時、カートリッジ交換直後は、1分以上浄水を流してからお使いください。カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。
- 長期間浄水をご使用にならない場合、浄水カートリッジをはずして、清潔なビニール袋に入れて、冷蔵庫で保管してください。そのまま放置すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。(浄水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし 参照)
- 浄水カートリッジは適切な交換時期(1日10Lの使用で約4か月)または十分な流量が得られなくなった場合に交換してください。適切な交換時期を過ぎたカートリッジを使用すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。(浄水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし 参照)
- 金魚や熱帯魚等の飼育水としては使用しないでください。残留塩素除去が不十分な場合、魚が死ぬおそれがあります。
- 水道水および飲用可能な井戸水を使用してください。水道水および飲用可能な井戸水以外の水を使用すると、故障や水漏れの原因になります。体調を損なうおそれがあります。
- 水道工事などで、赤水が出ている時は使用しないでください。また、濁りのひどい時は、しばらく原水を流してからお使いください。カートリッジの寿命が短くなります。
- 浄水カートリッジの交換時期は使用量、水圧、水質(にごり、赤サビ、井戸水等)や、給水設備の汚れ、配管の老朽化、配管工事後の汚れ等によって、目安より大幅に早くなる場合があります。



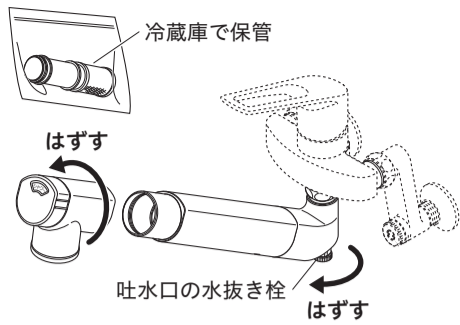
## 凍結予防のしかた

【△注意】凍結が予想される際は、下記の手順に従って水栓金具の水抜きを行ってください。怠りますと、凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

凍結のおそれがある際は、水栓金具の水抜きとともに浄水カートリッジをはずしてから、吐水口の水抜きをしてください。

浄水カートリッジは清潔なビニール袋に入れて冷蔵庫で保管します。

(はずし方・浄水カートリッジの交換/取り付け・取りはずし方法 参照)



## 日常の保守・お手入れ1

### お手入れ方法

【軽い汚れの場合】汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、乾いた布で拭き取ります。

【ひどい汚れの場合】中性洗剤をぬるま湯でうすめて、柔らかい布で汚れを拭き取ってから、乾いた布で拭き取ります。

【使ってはいけないもの】水栓には樹脂部品が多く使用されているため、シンナー・アセトン・ベンジン・カビトリ剤・酸性・アルカリ性系・塩素系洗剤等は使わないでください。金たわし・みがき粉等は外観にキズが入るおそれがありますので使わないでください。

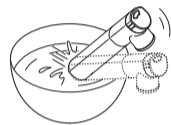


【お願い】メラミンフォームを使用する場合は、文字やマーク等印刷部分をこすらないようにしてください。

・シャワーヘッド清掃時は、シャワーヘッドを水に浸けないでください。吐水切換ハンドル(切換表示レンズ内)に水が浸入して結露や曇りの原因となります。表示レンズ内の内側が曇った場合は、そのまま時間をおいていただくと元に戻ります。



・交換時期表示部に洗剤が入った場合は、ボウルなどに溜めた水の中で交換時期表示部を水洗いしてください。交換時期表示部のレンズが曇った場合は、そのまま時間をおいていただくと元に戻ります。



### シャワーフェイスの清掃方法

シャワーフェイスは、常に清潔な状態を保つように心がけてください。洗い水のはね返りや野菜・魚などがシャワーフェイスに付着すると汚れや生活カビの原因になります。シャワーフェイスの清掃は熱湯消毒した清潔なブラシなどで定期的にお手入れをしてください。



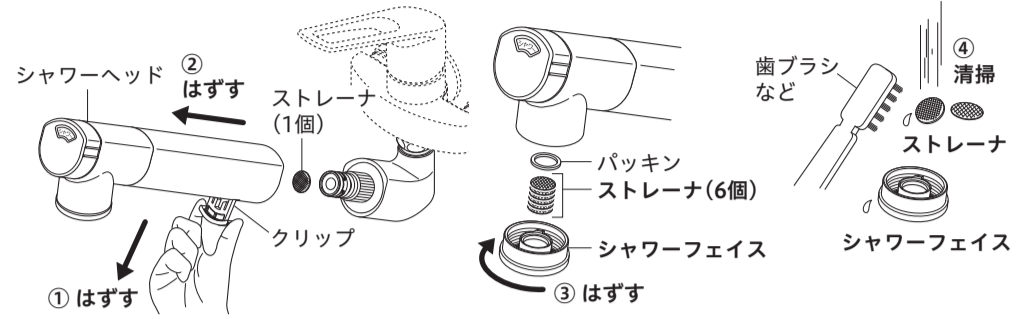
5 ページ

## 日常の保守・お手入れ2

### シャワーフェイス・ストレーナの清掃方法

シャワーヘッドのシャワーフェイス・ストレーナにゴミ等がつかりますと、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、定期的な清掃してください。

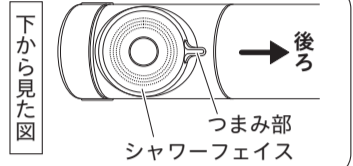
- ① クリップを指ではずします。
- 【お願い】クリップをはずす際は、工具を使用しないでください。工具を使用すると、シャワーヘッド(握り)に傷がつくおそれがあります。
- ② シャワーヘッドをはずし、ストレーナ(1個)を取りはずします。
- ③ シャワーフェイスをはずして、ストレーナ(6個)を取りはずします。
- ④ シャワーフェイス・ストレーナをブラシで水洗いします。



### 〈清掃後の組み立て〉

はずした逆の手順で組み立ててください。その際、シャワーフェイスを締め込む時、約2回転程締め込んで、シャワーフェイスつまみ部が後ろで止まるまで締め込んでください。

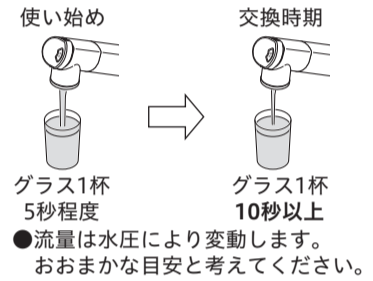
【お願い】止まるまで締め込んだら、それ以上締め込まないでください。破損するおそれがあります。



## 浄水カートリッジの交換方法1

浄水カートリッジは水道水中の濁りや塩素を除去するため、流量が少なくなるとともに、塩素などの除去性能も低下します。以下のような場合は、必ず浄水カートリッジを交換してください。

- 流量が約1L/分以下(180mlのグラス1杯10秒)に減少した
- 流量が急激に減少した。
- 浄水にカルキ臭やカビ臭がするようになった。



### 交換時期の目安

使用可能な総ろ過水量の目安は1,200Lです。  
1日10Lご使用の場合：約4か月

※カートリッジの交換時期は、使用量、水圧、水質(濁り、赤サビ、井戸水等)や給水設備の汚れ、配管の老朽化、配管工事後の汚れなどによって目安より大幅に早くなる場合があります。

### 【お願い】

- ・新築やリフォーム、受水槽・配管などの掃除や断水後、および水道工事の際は、大量のさびやゴミが水道水中に混入する場合があります。カートリッジをはずした状態で水道水を通し、濁りがなくなってからカートリッジを取り付けてください。
- ・飲料・調理用水以外は、水道水をご使用ください。浄水のみを長期間使用すると、塩素を含まない(殺菌できない)ため、シンクの排水管に雑菌が繁殖し、異臭が発生する場合があります。

6 ページ

## 浄水カートリッジの交換方法2

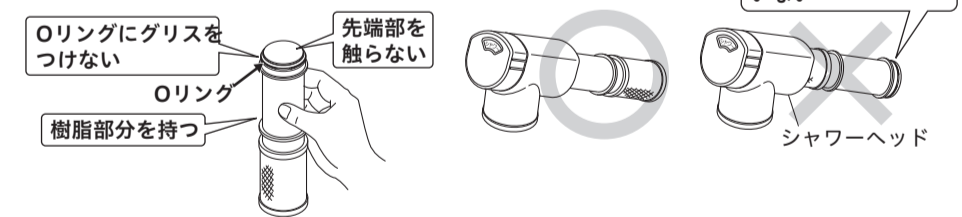
### きれいな水をご使用していただくために

- ・流量が多くなりすぎないように、レバーで調節してください。使い始めの目安は180mlのグラス1杯5秒程度です。
- ・カートリッジ交換後、ご使用になるときは約1分以上浄水を流してからお使いください。
- ・長期間浄水をご使用にならない場合、浄水カートリッジをはずして清潔なビニール袋に入れて、冷蔵庫で保管してください。

【△注意】注意 浄水カートリッジは必ず専用品PZS160(1個入)またはPZS160-3(3個入)をご使用ください。他のカートリッジを使用すると、本来の性能が得られなくなったり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。(カートリッジのご購入については3ページをご覧ください。)

### 浄水カートリッジ交換時のお願い

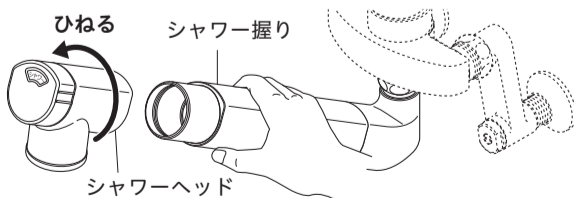
- 浄水カートリッジ交換時は、必ず樹脂部分を持ってください。
- 浄水カートリッジのOリングにはグリスをつけないでください。
- 浄水カートリッジの先端には触らないでください。
- 浄水カートリッジを逆向きに取り付けしないでください。



※浄水カートリッジの先端が黒ずんで見えたり、黄ばんで見えたりすることがありますがカートリッジ性能には影響はありませんので安心してご使用ください。

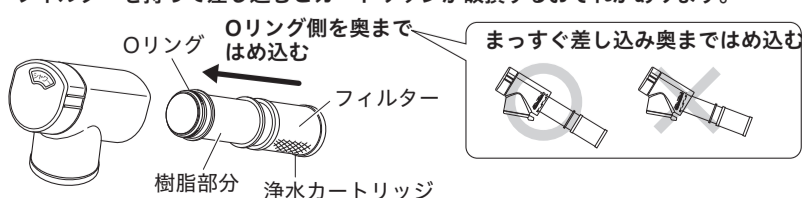
### 浄水カートリッジの取り付け方法

- ① 数分間水を流し、汚れ(ゴミ等)を洗い流してください。怠りますと、浄水カートリッジに汚れが付着し、寿命を短くする原因となります。
- ② シャワー握りを持ち、シャワーヘッドを矢印の方向に1回転ひねって抜き取ります。



- ③ 浄水カートリッジのOリング側をシャワーヘッドにはめ込みます。この時、まっすぐ差し込み奥まではめ込んでください。

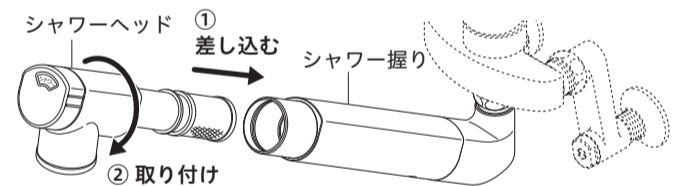
【お願い】浄水カートリッジは樹脂部分を持って差し込んでください。フィルターを持って差し込むとカートリッジが破損するおそれがあります。



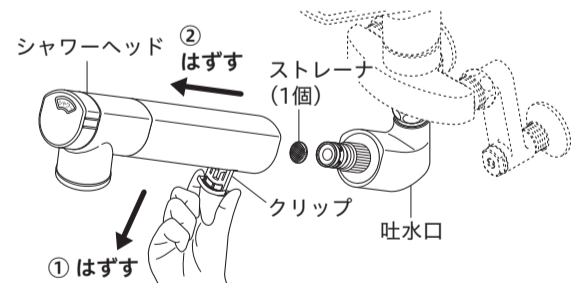
7 ページ

- ④ シャワーヘッドをシャワー握りに差し込んでから、矢印の方向に1回転ひねって取り付けます。

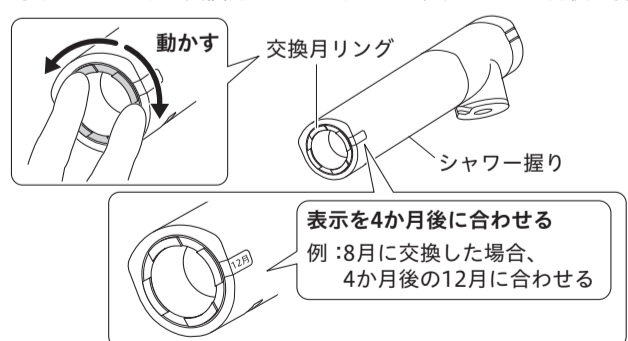
【お願い】シャワーヘッドを無理に回しすぎないでください。無理に回しすぎると、シャワー握りが破損するおそれがあります。



- ⑤ クリップを指ではずし、シャワーヘッドを吐水口からはずします。
- 【お願い】クリップをはずす際は、工具を使用しないでください。工具を使用すると、シャワーヘッド(握り)に傷がつくおそれがあります。



- ⑥ シャワー握りの浄水カートリッジ交換月リングを動かして、表示を4か月後に合わせます。



- ⑦ 浄水を1分以上通水させます。新しいカートリッジの場合、カートリッジ内に水が十分浸透しないと浄水効果が発揮できません。なお、流量が安定するまで2~3分かかる場合があります。

【△注意】1分以上浄水を流してからお使いください。冷蔵庫で保管されていたカートリッジの場合、カートリッジ内に残っていた水によって体調を損なうおそれがあります。

- 浄水カートリッジを初めて取り付けの場合 使用後も最初吐水量に比べて流量が低下することがありますが、これは水質(濁り、赤サビ、井戸水等)によるものであり、故障ではありません。

8 ページ